

事業所名

児童発達支援事業所 pomul

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

12月

3日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的な生活習慣を身につけ、社会性を育みます</li> <li>・ 優しさと思いやりの心を育みます</li> <li>・ 安心安全を優先します</li> </ul>					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人ひとりの可能性を最大限支援します</li> <li>・ ちょっとだけがんばれる場所、安心して通所できる場所として 笑顔・挨拶・清潔を保ち支援をします</li> </ul>					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり
支援内容							
本人支援	健康・生活	<p>食事の楽しさや摂食嚥下訓練を楽しく実施（昼食持参・おやつ提供）する。全身状態の観察を行い、衣服の着脱の練習と行為による爽快感を得る。トイレトレーニングの併行実施、生活リズムがつくようなサポート、その他日常生活の援助。個々の発達段階に合った介入を行い成長発達を促す。</p>					
	運動・感覚	<p>運動や体操により固有感覚、皮膚感覚への刺激を促し身体図式を明確にする。繰り返しの動作の実施により慣れと学びを促す。おやつや個人活動により口腔内の感覚受容を刺激し、味覚・触覚・臭覚に快の刺激を与えることにより、成功体験を積む。個人の感覚の特性を把握し、個々に合わせた成長発達を促す。</p>					
	認知・行動	<p>制作活動を通して物の機能や形・色・音の変化を楽しむ。形の大きさや重さ、色の違い等を習得しようとすることに興味を持つよう支援する。時間をかけて一つの作品を作り上げる喜びや達成感を味わう。季節に合った行事を体験する事により季節の流れや時間の流れを感じる。</p>					
	言語コミュニケーション	<p>他者からの声に耳を傾け、視覚で認知する行為を自ら発信し行うことにより、他者から反応が得られる喜びを積む。または、自己を表現する手段として表情を変化させることを楽しむ。自己表現が他者に伝わる喜びを知り、意思疎通を体験し、伝わった時の喜びを味わう。個人の発達段階に合った介入を行い、成長発達を促す。</p>					
	人間関係社会性	<p>事業所職員と関わり人間関係を構築する。職員と継続的に関わることにより、信頼関係を継続し安心感を得る。他の児童との関わりを通し、他者の存在を知る機会を得る。集団活動を通して協力して一つのことを成し遂げる感覚を得る。集団活動の中で他者と同じ体験を共有し一体感を得る。社会活動へ参加し活動の幅を広げる。個人の発達段階に合った介入を行い成長発達を促す。</p>					
家族支援		日常生活において、社会資源が足りているか、確認し必要であればアドバイスを行う。兄弟、姉妹の関わりやケアについて必要な情報を提供する。ご家族の困りごとを聴取する機会を作る。			移行支援		ライフステージの切り替えを見据えた、地域の生活の場や育ちの場、併行通園保育所との交流と情報交換。
地域支援・地域連携		他の通所支援事業所等との情報交換 地域連絡会議への参加			職員の質の向上		職員の各種勉強会や研修への参加 児発管等資格取得の支援あり
主な行事等		季節の行事、近隣施設・公園等へのお出かけ					